

2021年度(2022年3月期) 第2四半期決算説明会

2021年 10月 29日
セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

- 本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。
実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新製品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。
なお、業績などに影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 事業利益について

- 事業利益は、売上収益から 売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しています。
連結包括利益計算書上に定義されていない指標であるものの、日本基準の営業利益とほぼ同じ概念であることから、連結財務諸表の利用者がエプソンの業績を評価する上でも有用な情報であると判断し、追加的に開示しています。

■ 本説明資料における表示方法

- 数値：表示単位未満を切り捨て
- 比率：円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入
- 年号：断りが無い限り、会計年度を示す

■ ご説明のポイント

■ 第2四半期実績

■ 2021年度通期業績予想

■ 株主還元

■ 企業価値向上に向けた取り組み

- 第2四半期は、COVID-19影響からの市場回復が進み、前年同期比で増収増益
 - 社内計画に対して、売上収益は部材調達難・物流混乱による供給制約があり未達。事業利益は、需給バランスと部材コスト・輸送コストの増加を踏まえた価格対応の実施、費用抑制により、上回った
- 下期は、部品調達難・物流混乱の継続に加え、部品コストが一段と上昇、中国など世界経済の一部に陰り
 - 価格対応や費用抑制を継続
 - 将来成長に必要な費用投下、投資は着実に実施

- ご説明のポイント
- **第2四半期実績**
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- 企業価値向上に向けた取り組み

2021年度 第2四半期決算 | ハイライト

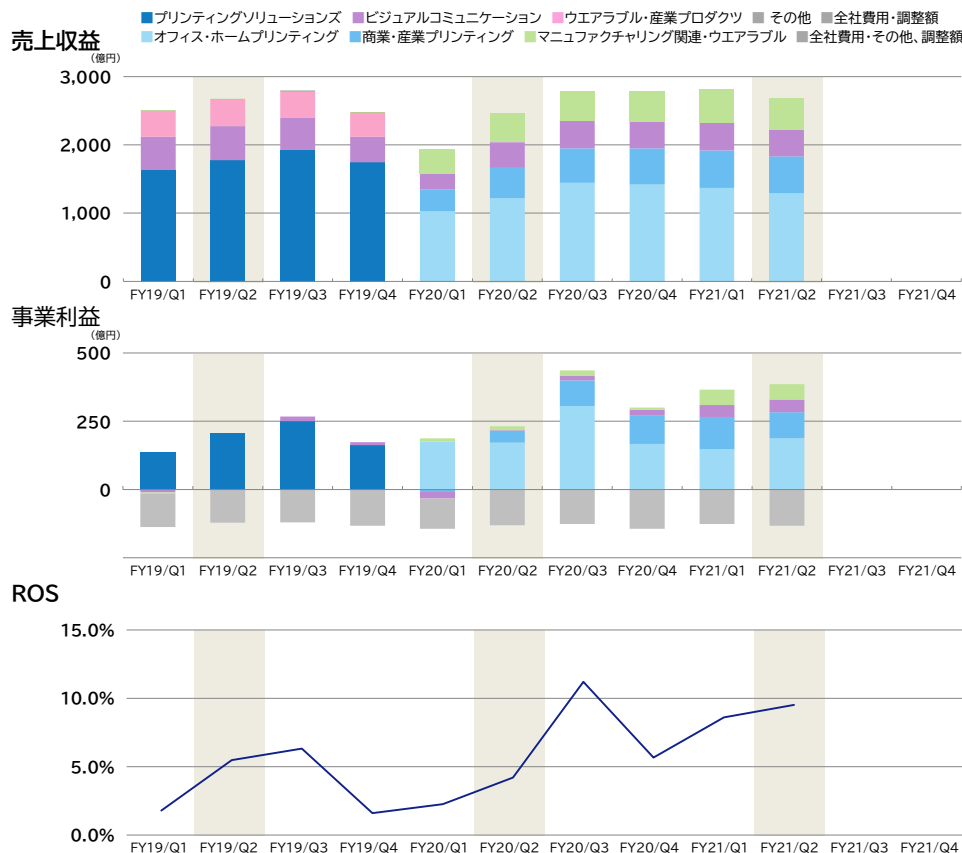
	2020年度		2021年度		対前年同期		
	(億円)	Q2実績	%	Q2実績	%	増減額	増減率
売上収益		2,459		2,684		+225	+9.2%
事業利益		102	4.2%	254	9.5%	+151	+147.5%
営業利益		72	2.9%	244	9.1%	+172	+238.2%
税引前利益		58	2.4%	243	9.1%	+185	+318.9%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		44	1.8%	190	7.1%	+145	+324.4%
EPS*1(円)		12.95		54.93			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.16		¥110.08			
	EUR	¥124.10		¥129.77			
	その他通貨*2	100		109			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	合計
売上収益	+30	+19	+60	+110
事業利益	-5	+12	+32	+39

*1 EPS:基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

第2四半期決算の概要



- 旺盛な需要を確実に捉え、売上収益・事業利益ともに前年同期から回復
- 成長領域は着実に伸長、成熟領域では構造改革の取り組みの成果が表れる
- 主な要因
 - ・ 各事業でCOVID-19影響からの回復が進む
 - ・ 在宅印刷需要は継続
 - ・ 部材調達難・物流混乱による供給制約やコストの上昇があるものの、価格対応、費用抑制で事業利益率を改善

* FY19のセグメント区分は、FY21区分変更前

2021年度 第2四半期実績 | プリンティングソリューションズ(1)

			(億円)		
プリンティングソリューションズ	2020年度 Q2実績	2021年度 Q2実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,663	1,832	+169	+77	+10.2%
セグメント利益	216	283	+67	+27	+31.1%
セグメント利益率	13.0%	15.5%			
オフィス・ホームプリンティング	2020年度 Q2実績	2021年度 Q2実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	1,223	1,298	+75	+54	+6.2%
構成比 オフィス・ホームIJP	85%	87%			
SIDM	6%	5%			
その他	9%	8%			
事業利益	172	187	+15	+17	+9.2%
事業利益率	14.1%	14.5%			

■ プリンティングソリューションズ

➢ COVID-19からの市場回復に伴い増収増益

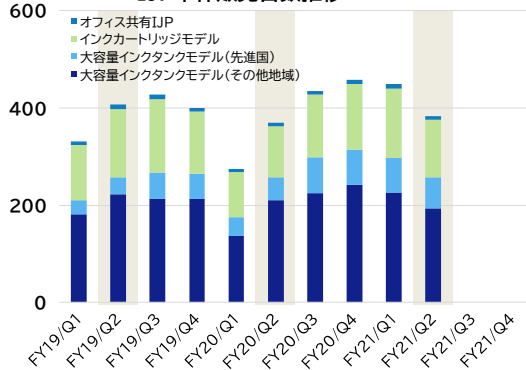
■ オフィス・ホームプリンティング

➢ IJP本体は供給制約があるものの、価格対応、先進国で大容量インクタンクモデル伸長などにより増収

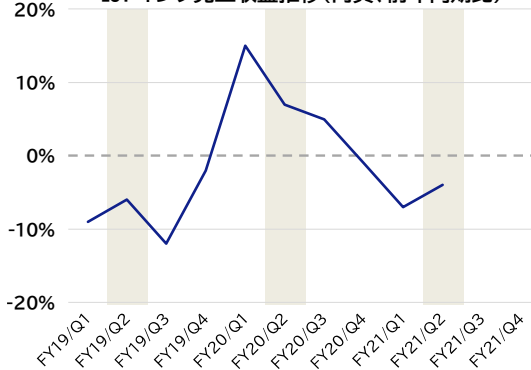
- ・ IJPインクは、在宅印刷需要が旺盛だった前期から減収
- ・ オフィス共有IJPは本体稼働台数も増加し増収
- ・ SIDMは中国向けで供給制約などにより減収

➢ 部材コスト・輸送コストの高騰があるものの、価格対応、費用抑制により増益

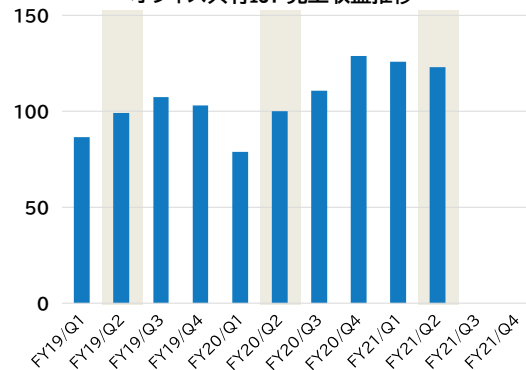
(万台) IJP本体販売台数推移



IJPインク売上収益推移(円貨、前年同期比)



(億円) オフィス共有IJP売上収益推移

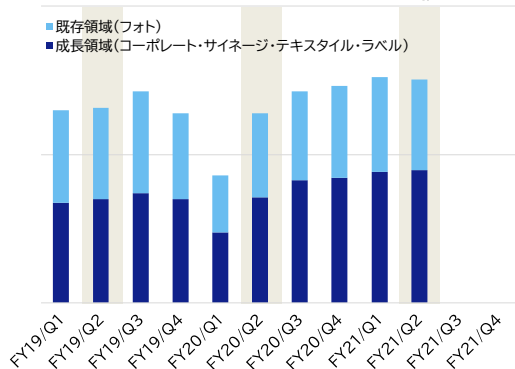


商業・産業プリンティング	2021年度 Q2実績		2020年度 Q2実績		(億円)	
	2021年度 Q2実績	2020年度 Q2実績	増減額	内為替影響額	増減率	
売上収益	534	440	+93	+23	+21.3%	
商業・産業IJP	377	294	+82		+28.1%	
小型プリンター他	156	145	+11		+7.6%	
事業利益	96	44	+51	+9	+115.7%	
事業利益率	18.0%	10.1%				

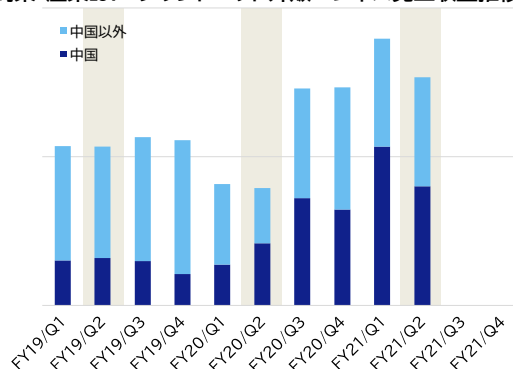
■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJPは、市場回復の中で販売伸長
 - ・ 完成品ビジネスは新製品によるラインアップ強化効果
 - ・ プリントヘッド外販ビジネスは中国を中心に伸長
- 小型プリンターは供給制約がある中、先進国を中心に小売業・飲食業で投資再開の動きが見られ販売増

商業・産業IJP:完成品ビジネス売上収益推移



商業・産業IJP:プリントヘッド外販ビジネス売上収益推移



小型プリンター他売上収益推移 (億円)



(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2020年度 Q2実績	2021年度 Q2実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	376	399	+23	+20	+6.2%
セグメント利益	1	47	+45	+7	+2524.2%
セグメント利益率	0.5%	11.8%			

◆ プロジェクターの販売動向*1

	2020年度 Q2実績	2021年度 Q2実績
売上収益(円貨)	-24%	+7%
売上収益(現地通貨)	-24%	+1%
販売台数	-32%	-2%

*1 社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

(億円)

マニュファクチャリング関連 ・ウェアラブル	2020年度 Q2実績	2021年度 Q2実績	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	424	458	+34	+12	+8.2%
マニュファクチャリングソリューションズ*2	77	74	-3	-	-4.8%
ウェアラブル機器	76	80	+3	-	+4.1%
マイクロデバイス他	237	268	+30	-	+12.9%
PC	35	43	+8	-	+24.3%
事業間売上収益	-3	-7	-3	-	-
セグメント利益	15	56	+40	+5	+252.7%
セグメント利益率	3.8%	12.2%			

*2 ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

■ ビジュアルコミュニケーション

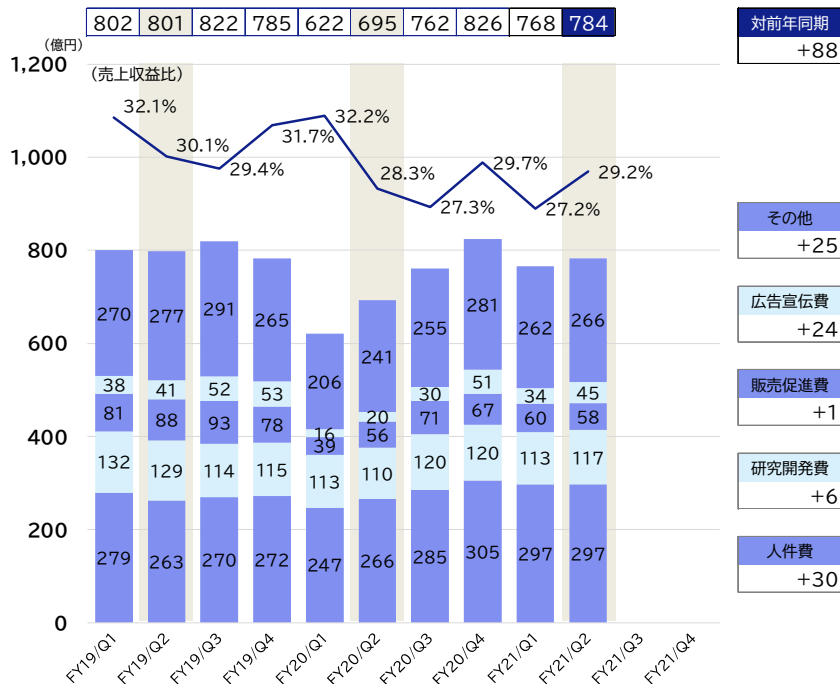
- COVID-19からの市場回復進展
 - ・教育・ホーム向けを中心に需要は回復も、供給制約
- 構造改革による費用抑制で収益性が大幅に改善

■ マニュファクチャリング関連・ウェアラブル

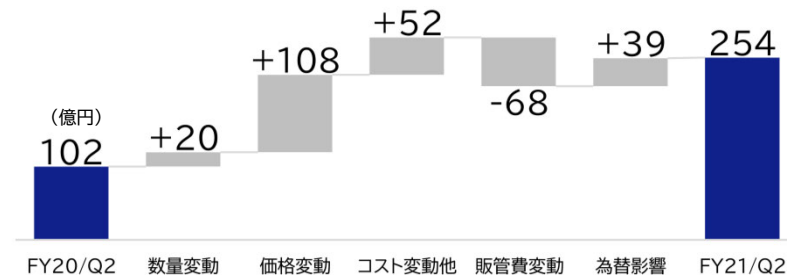
- マイクロデバイス他が好調で増収増益
 - ・マニュファクチャリングソリューションズは、ロボットでリチウムバッテリーや自動車関連の案件が増加
 - ・ウェアラブル機器は、海外中心に回復も国内は厳しい状態が継続
 - ・マイクロデバイス他は、水晶デバイス・半導体ともに、旺盛な需要を受けて販売好調

販管費変動 : 事業活動に制約のあった前年同期に対して増加
 : 効率的な執行を継続

販売費および一般管理費推移



事業利益の変動要因



数量変動

- + 商業・産業IJP、オフィス共有IJPなど
- オフィス・ホームIJPインク、プロジェクター、SIDM

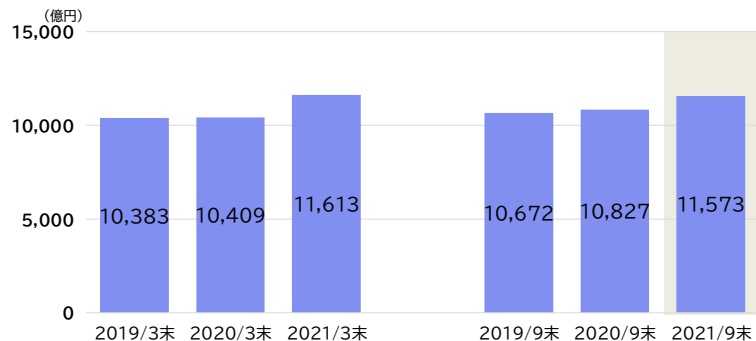
価格変動

- + オフィス・ホームIJP、プロジェクター、マイクロデバイスなど
- 商業・産業IJP(本体で普及価格帯の販売が増加)

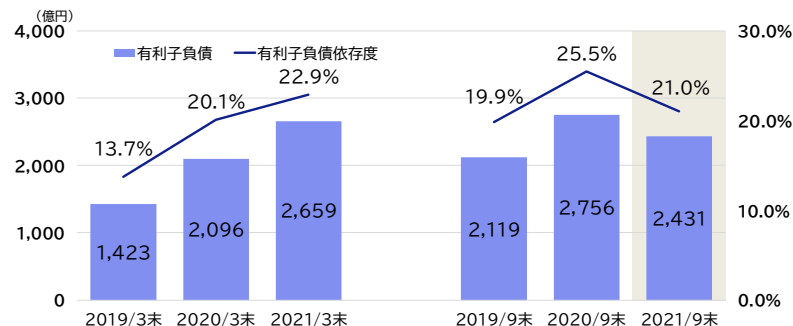
コスト変動他

- + 在庫増減影響など
- 事業活動の回復による費用増

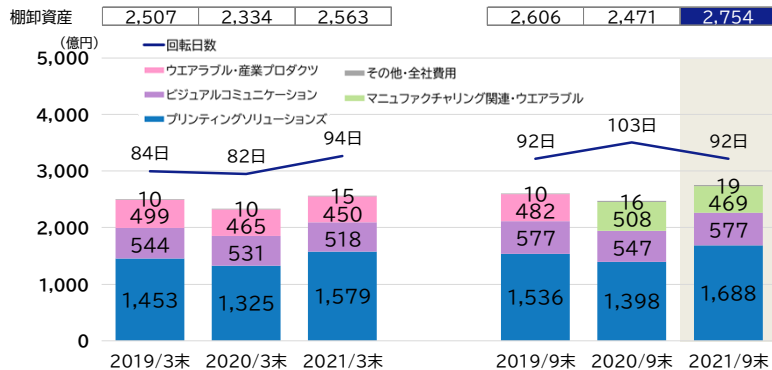
資産合計



有利子負債・有利子負債依存度



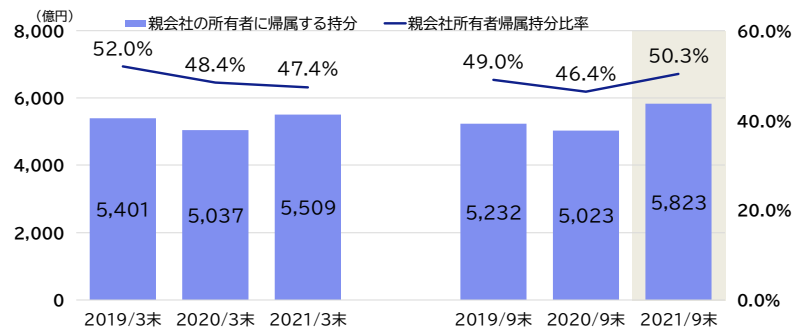
棚卸資産・回転日数



ネットキャッシュ

期末	ネットキャッシュ (億円)
2019/3末	328
2020/3末	-134
2021/3末	380
2019/9末	-392
2020/9末	-213
2021/9末	591

親会社の所有者に帰属する持分・親会社所有者持分比率



*回転日数(3月末) = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前12ヶ月間の1日当たり売上収益
 *回転日数(6月末) = 連結会計期間末棚卸資産残高 / 連結会計期間末直前3ヶ月間の1日当たり売上収益

- ご説明のポイント
- 第2四半期実績
- **2021年度通期業績予想**
- 株主還元
- 企業価値向上に向けた取り組み

2021年度 通期業績予想 | ハイライト

	2020年度		2021年度				増減額/増減比		
	(億円)	実績	%	7/30予想	%	今回予想	%	対前期	対7/30予想
売上収益		9,959		11,500		11,300		+1,340 +13.5%	-200 -1.7%
事業利益		616	6.2%	750	6.5%	800	7.1%	+183 +29.8%	+50 +6.7%
営業利益		476	4.8%	700	6.1%	750	6.6%	+273 +57.4%	+50 +7.1%
税引前利益		449	4.5%	670	5.8%	720	6.4%	+270 +60.2%	+50 +7.5%
親会社の所有者に帰属する 当期利益		309	3.1%	480	4.2%	520	4.6%	+210 +68.2%	+40 +8.3%
EPS* ¹ (円)		89.38		138.73		150.28			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.01		¥108.00		¥111.00			
	EUR	¥123.67		¥129.00		¥130.00			
その他通貨* ²		100		106		108			

*1 EPS：基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて加重平均した値について、前期を100とした指数

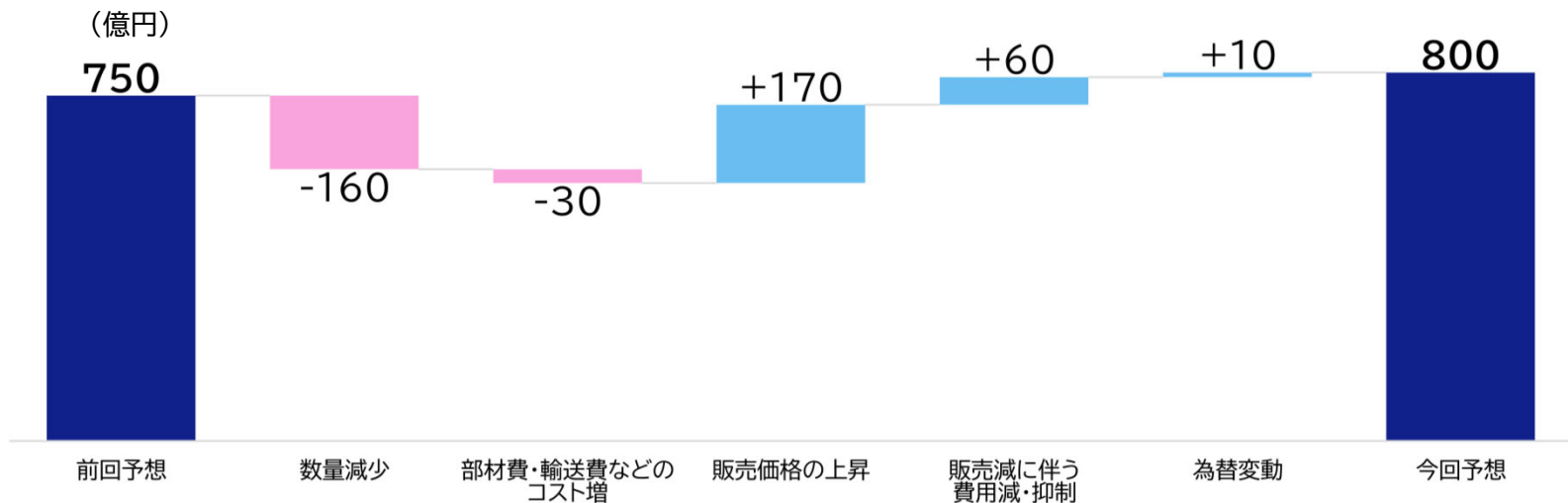
*3 USD/EURは1円の円高による年間影響額（億円）
その他通貨は1%の円高による年間影響額（億円）

第3四半期以降の 為替前提(円)	USD	112.00	為替感応度* ³ (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	年間為替 影響額見込み
	EUR	130.00		売上収益	-30		
			事業利益	+7	-9	-13	+140

前回7/30予想からの事業利益の変化

- 部品調達難・物流混乱による供給制約がボトルネック
- 需給バランスを踏まえた価格対応・費用抑制により利益創出

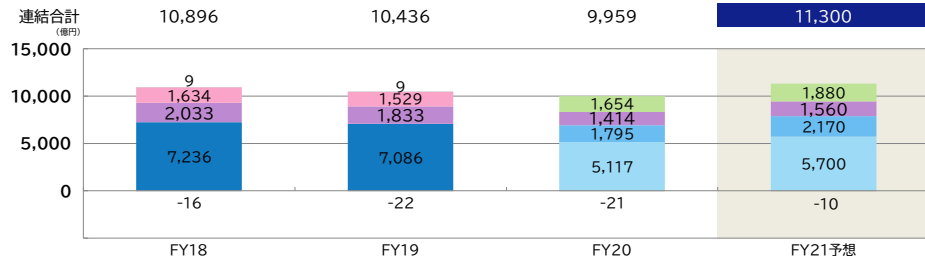
事業利益の変動要因



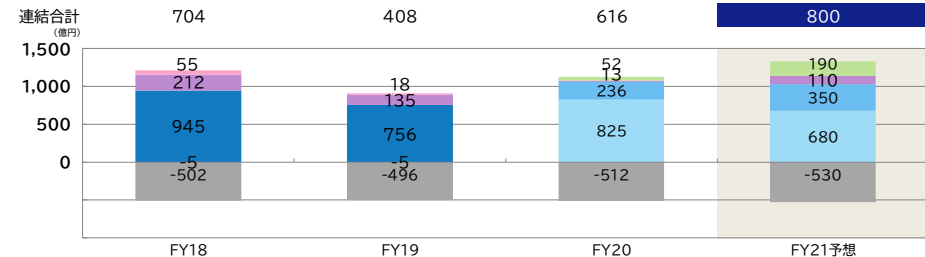
前回予想からの前提の変化

売上収益

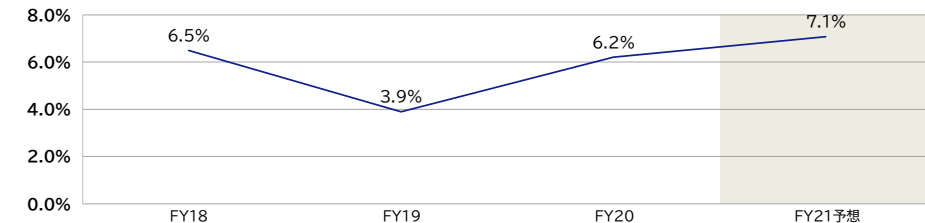
■ プリンティングソリューションズ ■ ビジュアルコミュニケーション ■ ウエアラブル・産業プロダクツ ■ その他 ■ 全社費用・調整額
■ オフィス・ホームプリンティング ■ 商業・産業プリンティング ■ マニュファクチャリング関連・ウエアラブル ■ 全社費用・その他、調整額



事業利益



ROS



■ 下期にかけて事業環境は変化

- 上期の事業利益は、社内計画を約100億円上回ったものの下期予想は約50億円引き下げ
- 世界経済はCOVID-19からの回復が進むものの、中国などで陰り
- 部材調達難による供給制約は悪化し、部材費は高騰
- 物流混乱は継続・輸送コストも高止まり

■ エプソンの対応

- 調達先の拡大や代替部品活用のための設計変更、価格対応や費用抑制を継続
- 将来成長に必要な費用投下、投資は着実に実施

* FY18・FY19のセグメント区分は、FY21区分変更前

2021年度通期業績予想 | プリンティングソリューションズ

(億円)

プリンティングソリューションズ	2020年度実績	2021年度7/30予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対7/30予想
売上収益	6,911	8,070	7,870	+958	+13.9%	-200
セグメント利益	1,062	1,010	1,030	-32	-3.0%	+20
セグメント利益率	15.4%	12.5%	13.1%			

オフィス・ホームプリンティング	2020年度実績	2021年度7/30予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対7/30予想
売上収益	5,117	5,840	5,700	+582	+11.4%	-140
構成比 オフィス・ホームIJP	86%	88%	88%			
SIDM	5%	5%	5%			
その他	9%	7%	7%			
事業利益	825	630	680	-145	-17.6%	+50
事業利益率	16.1%	10.8%	11.9%			

商業・産業プリンティング	2020年度実績	2021年度7/30予想	2021年度今回予想	対前期増減額	対前期増減率	対7/30予想
売上収益	1,795	2,230	2,170	+374	+20.9%	-60
商業・産業IJP	1,230	1,590	1,550	+319	+26.0%	-40
小型プリンター他	564	640	620	+55	+9.8%	-20
事業利益	236	380	350	+113	+47.7%	-30
事業利益率	13.2%	17.0%	16.1%			

■ オフィス・ホームプリンティング

- 需要は強いものの供給制約がボトルネック
- 部品コストの増、輸送コストの高止まり
- 価格対応・費用抑制を継続

■ 商業・産業プリンティング

- 商業・産業IJPは第2四半期まで順調に伸長してきたものの、業務用フォトプリンターで一時的な需要変動、中国などで経済活動に陰り
- 小型プリンターは部品調達難による供給制約

■ 販売動向(社内管理値に基づく指標)

		FY20実績	FY21 7/30予想	FY21 予想
オフィス・ホームIJP	伸長率	-2%	+24%	+15%
本体販売数量	約、万台	1,540	1,900	1,770
内 大容量インクタンクモデル		1,040	1,340	1,240
内 SOHO・ホーム向けI/Cモデル		460	520	500
内 オフィス共有IJP		30	35	30
オフィス・ホームIJP	(円貨)	+6%	-2%	-2%
インク売上収益伸長率	(現地通貨)	+7%	-	-
オフィス・ホームIJP内 オフィス共有IJP売上収益比率		9%	11%	11%

ビジュアルコミュニケーション	(億円)					
	2020年度 実績	2021年度 7/30予想	2021年度 今回予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/30 予想
売上収益	1,414	1,560	1,560	+145	+10.3%	-
セグメント利益	13	110	110	+96	+715.6%	-
セグメント利益率	1.0%	7.1%	7.1%			

■ ビジュアルコミュニケーション

- プロジェクト需要は回復傾向にあるものの、部材調達難により、前回予想からモデルミックスが悪化
- 価格対応・費用抑制を継続

◆ プロジェクターの販売動向^{*1}

	2020年度 実績	2021年度 7/30予想	2021年度 今回予想
販売台数(約、万台)	170	170	170
伸長率	-30%	+1%	+3%

*1 社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

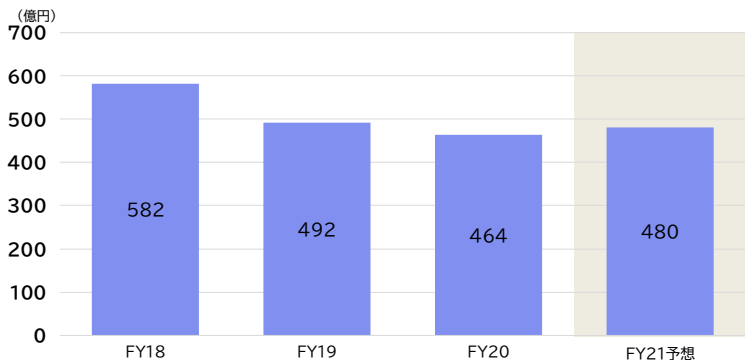
マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	(億円)					
	2020年度 実績	2021年度 7/30予想	2021年度 今回予想	対前期 増減額	対前期 増減率	対7/30 予想
売上収益	1,654	1,870	1,880	+225	+13.6%	+10
マニファクチャリングソリューションズ ^{*2}	286	300	270	-16	-5.8%	-30
ウェアラブル機器	281	330	330	+48	+17.2%	-
マイクロデバイス他	943	1,090	1,130	+186	+19.7%	+40
PC	165	180	180	+14	+8.7%	-
事業間売上収益	-23	-30	-30	-6	-	-
セグメント利益	52	180	190	+137	+259.7%	+10
セグメント利益率	3.2%	9.6%	10.1%			

■ マニファクチャリング関連・ウェアラブル

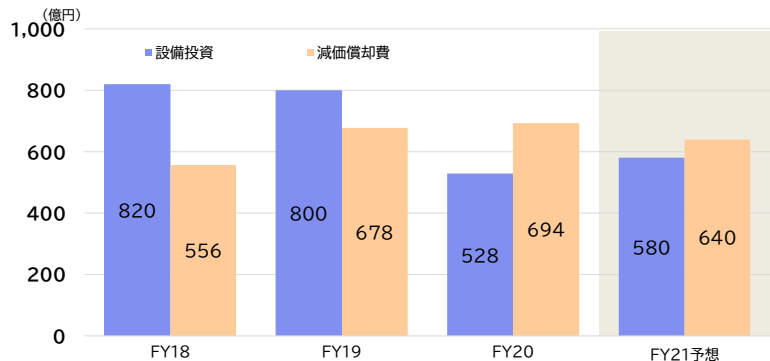
- マニファクチャリングソリューションズ
 - 中国で部材不足などによる顧客の投資計画に変化
- ウェアラブル機器
 - 収益性の改善に継続的に取り組む
- マイクロデバイス他
 - 旺盛な需要を受け、水晶デバイス・半導体ともに好調

*2 ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

研究開発費

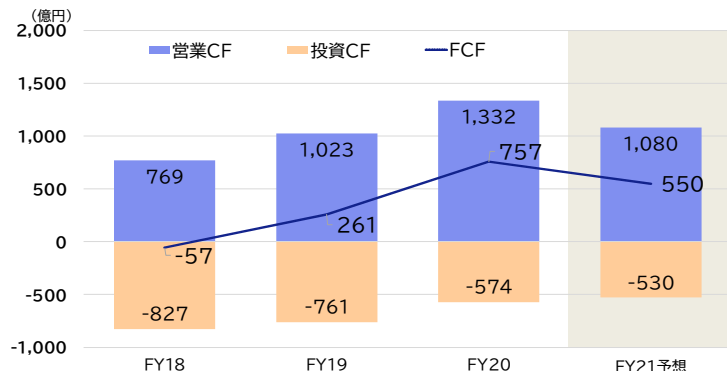


設備投資・減価償却費



*1 FY18の設備投資・減価償却費にはリース分を含まない

フリー・キャッシュ・フロー



主要経営指標	FY18実績	FY19実績	FY20実績	FY21予想	FY21予想目標	FY25目標
為替レート:USD	110.86	108.74	106.01	111円	-	-
為替レート:EUR	128.40	120.85	123.67	130円	-	-
売上収益	10,896	10,436	9,959	11,300億円	-	-
事業利益	704	408	616	800億円	-	-
親会社の所有者に帰属する当期利益	537	77	309	520億円	-	-
ROS *1	6.5	3.9	6.2	7.1%	8%以上	10%以上
ROA *2	6.8	3.9	5.6	6.8%	-	-
ROE *3	10.2	1.5	5.9	9.2%	10%以上	13%以上
ROIC*4	7.2	4.1	5.6	6.8%	8%以上	11%以上

*1 売上収益事業利益率=事業利益/売上収益

*2 資産合計事業利益率=事業利益/期首・期末資産合計平均

*3 親会社所有者帰属持分当期利益率=親会社の所有者に帰属する当期利益/期首・期末親会社の所有者に帰属する持分平均

*4 投下資本利益率=税引後事業利益/(親会社の所有者に帰属する持分+有利子負債)

親会社の所有者に帰属する持分および有利子負債は期首・期末平均

- ご説明のポイント
- 第2四半期実績
- 2021年度通期業績予想
- **株主還元**
- 企業価値向上に向けた取り組み

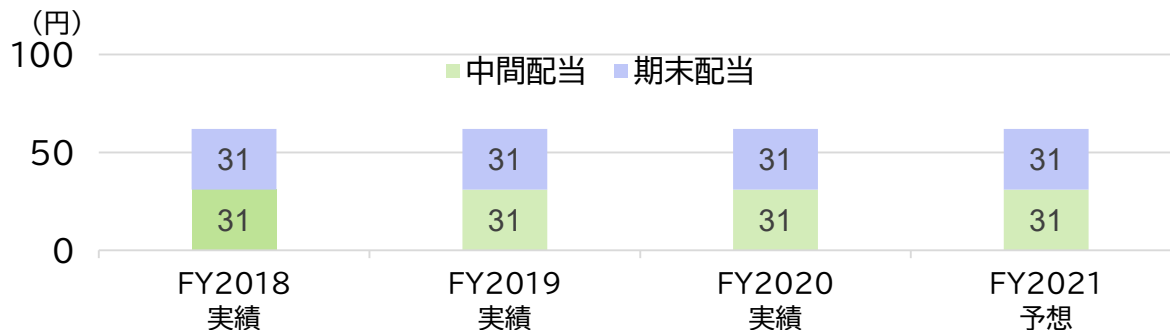
■ 基本方針

- 強固な財務構造の構築と、積極的な利益還元と並行して取り組む
 - ✓ 中期的には連結配当性向*40%程度を目標
 - ✓ 株価水準や資金の状況などを総合的に勘案し、必要に応じて機動的に自己株式を取得

*事業利益から法定実効税率相当額を控除した額を元に算出

■ 配当実績・予想

- 前年度と同額の1株当たり62円



- ご説明のポイント
- 第1四半期実績
- 2021年度通期業績予想
- 株主還元
- **企業価値向上に向けた取り組み**

■ 完成品ビジネス

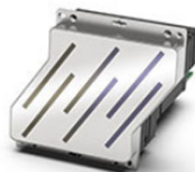
- 新プラットフォーム



プリントヘッド、インク、インク供給システム、
制御システムなどとの組み合わせで、
多様な領域に展開可能

■ プリントヘッド外販ビジネス

- サイネージ向け新シリーズ



6シリーズに拡充したラインアップで
デジタル印刷機市場を活性化

<ご参考資料> 商業・産業IJP(完成品ビジネス)スモールミーティング、プリントヘッド外販事業戦略説明会
<https://www.epson.jp/IR/library/presentations.htm>

■ 製造業初*1、国内拠点*2の使用電力を100%再生可能エネルギー化

- 当初計画を前倒しで実現
- エプソングループ全拠点*2での達成(2023年予定)に向け、取り組みを継続

*1 国内のRE100加盟企業の内。2021年10月27日時点 *2 一部、販売拠点などの賃借物件は除く

■ EcoVadis社のサステナビリティ評価で最高位の「プラチナ」を2年連続で獲得



■ Forbes JAPAN「最強のサステナブル企業100社」総合1位に選出

■ 統合レポートを発行

https://www.epson.jp/IR/library/integrated_report.htm?fwlink=ir_top



Forbes JAPAN 2021年11月号

EPSON

EXCEED YOUR VISION

補足資料

2021年度 第2四半期累計実績 | ハイライト

	2020年度		2021年度		前年同期比		
	(億円)	Q2累計実績	%	Q2累計実績	%	増減額	増減率
売上収益		4,391		5,505		+1,114	+25.4%
事業利益		146	3.3%	497	9.0%	+350	+239.2%
営業利益		92	2.1%	481	8.7%	+388	+418.2%
税引前利益		69	1.6%	478	8.7%	+408	+586.1%
親会社の所有者に帰属する 四半期利益		42	1.0%	364	6.6%	+322	+762.4%
EPS*1(円)		12.23		105.49			
為替レート (円、指数)	USD	¥106.85		¥109.77			
	EUR	¥121.24		¥130.84			
	その他通貨*2	100		110			

為替影響額 (億円)	USD	EUR	その他通貨 合計	合計
売上収益	+47	+65	+141	+254
事業利益	-8	+42	+79	+113

*1 EPS:基本的1株当たり当期利益

*2 その他通貨の各レートを為替ボリュームに応じて
加重平均した値について、前年同期を100とした指数

2021年度 第2四半期累計実績 | プリンティングソリューションズ

(億円)

プリンティングソリューションズ	2020年度 Q2累計	2021年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	3,007	3,755	+748	+181	+24.9%
セグメント利益	387	550	+162	+80	+41.9%
セグメント利益率	12.9%	14.7%			

(億円)

オフィス・ホームプリンティング	2020年度 Q2累計	2021年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	2,247	2,670	+422	+128	+18.8%
構成比 オフィス・ホームIJP	86%	87%			
SIDM	6%	5%			
その他	8%	8%			
事業利益	349	335	-14	+54	-4.0%
事業利益率	15.6%	12.6%			

(億円)

商業・産業プリンティング	2020年度 Q2累計	2021年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	759	1,086	+326	+53	+42.9%
商業・産業IJP	506	771	+264		+52.2%
小型プリンター他	253	314	+61		+24.3%
事業利益	38	215	+176	+25	+461.4%
事業利益率	5.0%	19.8%			

2021年度 第2四半期累計実績

ビジュアルコミュニケーション
マニファクチャリング関連・ウェアラブル



(億円)

ビジュアルコミュニケーション	2020年度 Q2累計	2021年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	611	806	+194	+47	+31.8%
セグメント利益	-26	92	+118	+23	-
セグメント利益率	-4.3%	11.4%			

(億円)

マニファクチャリング関連 ・ウェアラブル	2020年度 Q2累計	2021年度 Q2累計	増減額	内為替 影響額	増減率
売上収益	779	954	+175	+25	+22.5%
マニファクチャリングソリューションズ*	144	167	+22		+15.8%
ウェアラブル機器	130	173	+42		+32.7%
マイクロデバイス他	442	544	+101		+23.0%
PC	71	84	+12		+17.6%
事業間売上収益	-9	-14	-5		-
セグメント利益	26	113	+86	+9	+320.6%
セグメント利益率	3.5%	11.9%			

* ICハンドラー事業は2021年4月に譲渡

主要製品の販売動向

*社内管理値に基づく指標
伸長率は前年同期比

			FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 通期 実績	FY2021 Q1実績	FY2021 Q2実績	FY2021 通期 予想	
		USD	107.54	106.16	104.48	105.86	106.01	109.46	110.08	111.00	
		EUR	118.39	124.10	124.51	127.68	123.67	131.91	129.77	130.00	
オフィス・ホーム プリンティング	オフィス・ホーム IJP 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-14%	+2%	+17%	+36%	+12%	+85%	+20%	+26%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-8%	+5%	+22%	+37%	+15%	+74%	+14%	-
		本体数量	伸長率	-17%	-9%	+2%	+14%	-2%	+63%	+4%	+15%
		本体数量	台数(万台)	-	-	-	-	約1,540	-	-	約1,770
		内 大容量インクタンクモデル	台数(万台)	-	-	-	-	約1,040	-	-	約1,240
		内 SOHO・ホーム向け I/Cモデル	台数(万台)	-	-	-	-	約460	-	-	約500
		内 オフィス共有IJP	台数(万台)	-	-	-	-	約30	-	-	約30
	オフィス・ホーム IJP インク	インク売上収益比率 インク÷(本体+インク)	構成比	-	-	-	-	47%	-	-	41%
		売上収益(円貨)	伸長率	+15%	+7%	+5%	-1%	+6%	-7%	-4%	-2%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	+19%	+8%	+6%	-1%	+7%	-11%	-7%	-
	オフィス共有IJP 本体+インク	オフィス・ホームIJP内 売上収益比率	構成比	9%	10%	9%	11%	9%	11%	11%	11%
	SIDM 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-43%	-16%	-19%	+28%	-17%	+40%	-20%	+4%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-40%	-15%	-18%	+26%	-16%	+30%	-25%	-
本体数量		伸長率	-39%	-16%	-22%	+33%	-16%	+25%	-28%	-5%	
ビジュアル コミュニケーション	プロジェクター 本体	売上収益(円貨)	伸長率	-52%	-24%	-13%	+4%	-23%	+72%	+7%	+11%
		売上収益(現地通貨)	伸長率	-50%	-24%	-12%	+3%	-22%	+60%	+1%	-
		本体数量	伸長率	-57%	-32%	-20%	-6%	-30%	+67%	-2%	+3%
		本体数量	台数(万台)	-	-	-	-	約170	-	-	約170

財務データ(2020年度・2021年度)

		(億円)									
		FY2020 Q1 実績	FY2020 Q2 実績	FY2020 Q3 実績	FY2020 Q4 実績	FY2020 実績	FY2021 Q1 実績	FY2021 Q2 実績	FY2021 Q3 実績	FY2021 Q4 実績	FY2021 予想
為替レート (円)	USD	107.54	106.16	104.48	105.86	106.01	109.46	110.08			111.00
	EUR	118.39	124.10	124.51	127.68	123.67	131.91	129.77			130.00
プリンティングソリューションズ	売上収益	1,343	1,663	1,952	1,951	6,911	1,923	1,832			7,870
	セグメント利益	171	216	401	272	1,062	266	283			1,030
オフィス・ホームプリンティング	売上収益	1,024	1,223	1,448	1,421	5,117	1,371	1,298			5,700
	事業利益	177	172	307	168	825	147	187			680
商業・産業プリンティング	売上収益	319	440	504	530	1,795	551	534			2,170
	事業利益	-6	44	94	103	236	119	96			350
ビジュアルコミュニケーション	売上収益	235	376	407	395	1,414	407	399			1,560
	セグメント利益	-27	1	17	22	13	44	47			110
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	売上収益	355	424	432	442	1,654	495	458			1,880
	セグメント利益	10	15	18	7	52	56	56			190
全社費用・その他、調整額	売上収益	-2	-4	-5	-9	-21	-4	-6			-10
	セグメント利益	-110	-131	-126	-143	-512	-126	-132			-530
連結合計	売上収益	1,932	2,459	2,788	2,779	9,959	2,821	2,684			11,300
	事業利益	43	102	311	157	616	242	254			800
	ROS	2.3%	4.2%	11.2%	5.7%	6.2%	8.6%	9.5%			7.1%
研究開発費		113	110	120	120	464	113	117			480
設備投資	プリンティングソリューションズ	44	92	65	70	272	51	60			310
	ビジュアルコミュニケーション	20	27	14	18	80	9	9			60
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル	16	26	18	43	105	14	21			130
	全社費用・その他	7	16	19	26	69	6	9			80
減価償却費	プリンティングソリューションズ	96	94	94	94	380	94	92			370
	ビジュアルコミュニケーション	31	31	33	33	130	26	25			100
	マニファクチャリング関連・ウェアラブル	26	26	26	23	103	21	21			90
	全社費用・その他	20	20	19	19	79	19	19			80
営業CF		118	336	476	400	1,332	213	349			1,080
FCF		-54	174	355	282	757	98	244			550

海外売上収益・従業員数

海外売上収益

為替レート(円)	USD	109.93	107.31	108.72	109.00	107.54	106.16	104.48	105.86	109.46	110.08
	EUR	123.54	119.34	120.35	120.18	118.39	124.10	124.51	127.68	131.91	129.77

売上収益(億円)	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2	対前年同期
米州	745	717	712	753	598	719	733	827	852	801	+81
欧州	479	537	593	529	397	500	587	598	583	571	+71
アジア・オセアニア	725	758	744	585	495	739	797	749	868	789	+49
海外売上収益計	1,951	2,014	2,051	1,869	1,490	1,959	2,119	2,175	2,304	2,162	+202
連結合計	2,496	2,664	2,798	2,476	1,932	2,459	2,788	2,779	2,821	2,684	+225

構成比	FY19/Q1	FY19/Q2	FY19/Q3	FY19/Q4	FY20/Q1	FY20/Q2	FY20/Q3	FY20/Q4	FY21/Q1	FY21/Q2
米州	29.9%	26.9%	25.5%	30.4%	31.0%	29.3%	26.3%	29.8%	30.2%	29.9%
欧州	19.2%	20.2%	21.2%	21.4%	20.6%	20.4%	21.1%	21.5%	20.7%	21.3%
アジア・オセアニア	29.1%	28.5%	26.6%	23.7%	25.6%	30.1%	28.6%	27.0%	30.8%	29.4%
海外売上収益計	78.2%	75.6%	73.3%	75.5%	77.2%	79.7%	76.0%	78.3%	81.7%	80.6%

従業員数

期末従業員数(人)	2019/6末	2019/9末	2019/12末	2020/3末	2020/6末	2020/9末	2020/12末	2021/3末	2021/6末	2021/9末	対前年同期
国内	19,879	19,825	19,456	19,558	19,962	19,723	19,620	19,470	19,827	19,805	+82
海外	58,918	58,914	57,191	56,050	57,107	59,287	62,618	60,474	60,813	60,000	+713
連結合計	78,797	78,739	76,647	75,608	77,069	79,010	82,238	79,944	80,640	79,805	+795

事業セグメントの変更

変更前(2020年度)

プリンティングソリューションズ	
プリンター	
オフィス・ホームIJP	
大容量インクタンクモデル	
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	
オフィス共有IJP	
SIDM	
その他	
プロフェッショナルプリンティング	
商業・産業IJP	
小型プリンター他	
その他(PC他)	
ビジュアルコミュニケーション	
ウェアラブル・産業プロダクツ	
ウェアラブル機器	
ロボティクスソリューションズ	
マイクロデバイス他	
その他	
全社費用	

変更後(2021年度)

プリンティングソリューションズ	
オフィス・ホームプリンティング	
オフィス・ホームIJP	
大容量インクタンクモデル	
SOHO・ホーム向けI/Cモデル	
オフィス共有IJP	
SIDM	
その他	
商業・産業プリンティング	
商業・産業IJP	
小型プリンター他	
ビジュアルコミュニケーション	
マニファクチャリング関連・ウェアラブル	
マニファクチャリングソリューションズ*	
ウェアラブル機器	
マイクロデバイス他	
PC	
全社費用・その他	



*全社費用のマニファクチャリング関連商品を、マニファクチャリングソリューションズ事業に移管

イノベーション

オフィス・ホーム プリンティング
イノベーション

商業・産業 プリンティング
イノベーション

ビジュアル
イノベーション

マニファクチャリング
イノベーション

ライフスタイル
イノベーション

セグメント

プリンティングソリューションズ

ビジュアル
コミュニケーション

マニファクチャリング関連・ウェアラブル

オフィス・ホームプリンティング

商業・産業プリンティング

プロジェクター

マニファクチャリング
ソリューションズ

ウェアラブル機器

マイクロ
デバイス他

PC

オフィス・ホームIJP

SOHO・ホーム



大容量インクタンクモデル インクカートリッジモデル

オフィス共有



高速
ラインインクジェット
複合機 (LIJ)

オフィス向け
インクカートリッジ
モデル



PaperLab



レーザープリンター

商業・産業IJP

完成品ビジネス



フォト

コーポレート



サイネージ

ラベルプリンター



テキスタイル

ラベル印刷機

プリントヘッド外販ビジネス



IJPプリントヘッド、インク

小型プリンター他



小型プリンター

小型ラベルプリンター

高光束



超短焦点



スタンダード



ホーム



小型 ライティング

HMD



ロボット



スカラ



6軸

オプション



小型射出成型機



マイクロデバイス



水素デバイス



半導体



微細合金粉末



表面処理加工



エプソンダイレクト
PC

エプソンブランド



TRUME



オリент

ムーブメント

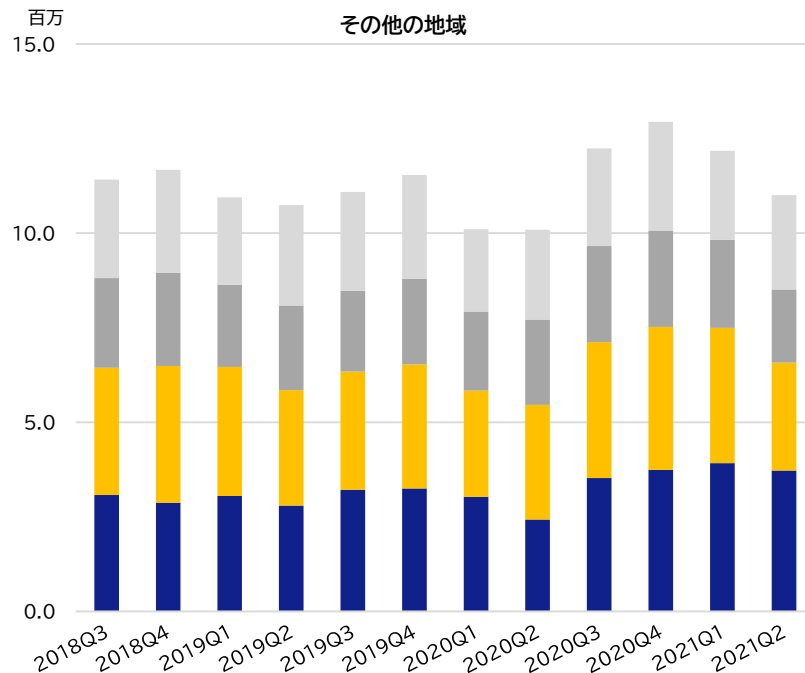
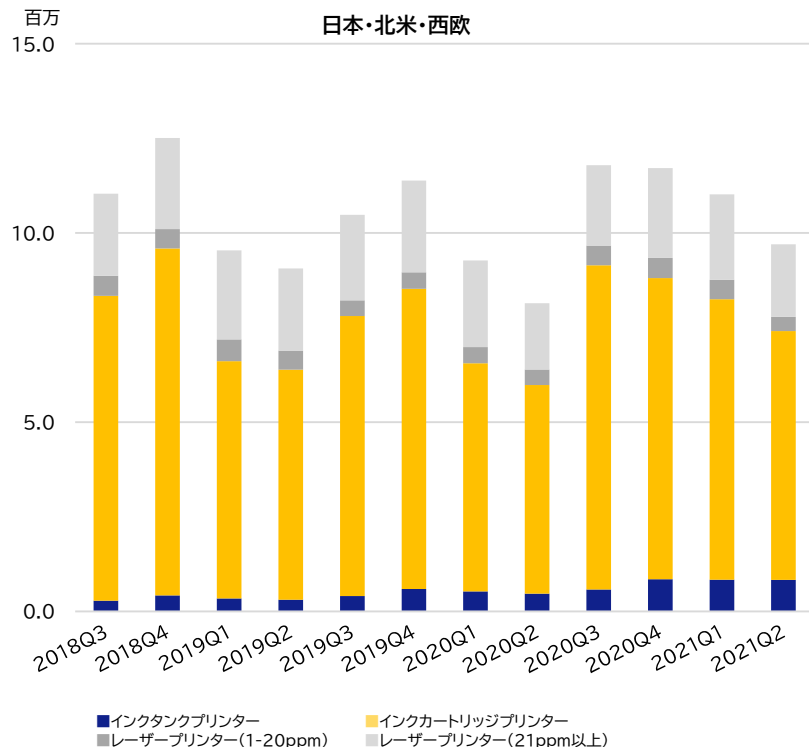


セイコービジネス



事業
・
主要製品

A4サイズプリンタータイプ別台数推移(暦年)



Source: IDC Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2021Q2
 プリンターには複合機を含む。本資料からの転載を禁止します

I/C	Ink Cartridge, インクカートリッジ
IJP	Inkjet Printer, インクジェットプリンター
LIJ	Line Inkjet Printer, 高速ラインインクジェット複合機
LP	Laser Printer, レーザープリンター(複合機含む)
RIPS	Replaceable Ink Pack System, 大容量インクパックモデル
大容量インクタンクモデル	エコタンク搭載インクジェットプリンター
大容量インクモデル	大容量インクタンクモデル、大容量インクパックモデル(RIPS)、高速ラインインクジェット(LIJ)の総称
SOHO	Small Office Home Office, 小規模オフィス・ホームオフィス
オフィス共有IJP	商品カテゴリの1つ。高プリントボリュームオフィス向けプリンター。I/Cモデル,RIPS,LIJを含む
商業・産業IJP完成品ビジネス	商業・産業用大判インクジェットプリンター本体・インク・サービスなどを含む
プリントヘッド外販ビジネス	プリントヘッド、インクなどを含む
Epson Connect	エプソンの商品・サービスを対象としたモバイル・クラウドサービス
Color Control Technology	商業・産業印刷における色再現性を高めるカラーマネジメント技術
分散印刷	同一内容の印刷データを複数のプリンターを用いて印刷する方法
SIDM	Serial Impact Dot Matrix Printer
3LCD	プロジェクター方式の1つ。液晶パネル3枚を使う方式
高光束プロジェクター	交換レンズ機能付き高輝度プロジェクター
FPD	Flat Panel Display, フラットパネルディスプレイ
OLED	Organic Light Emitting Diode(有機EL)
WP	ウェアラブル機器事業
MD他	マイクロデバイス他事業

EPSON

EXCEED YOUR VISION